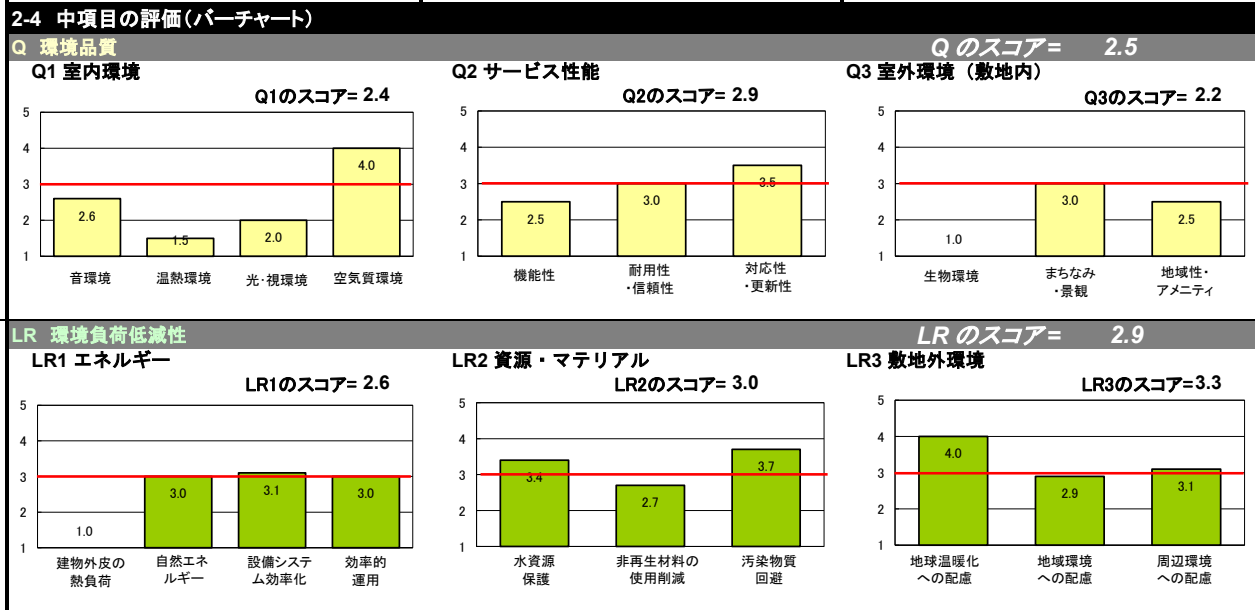
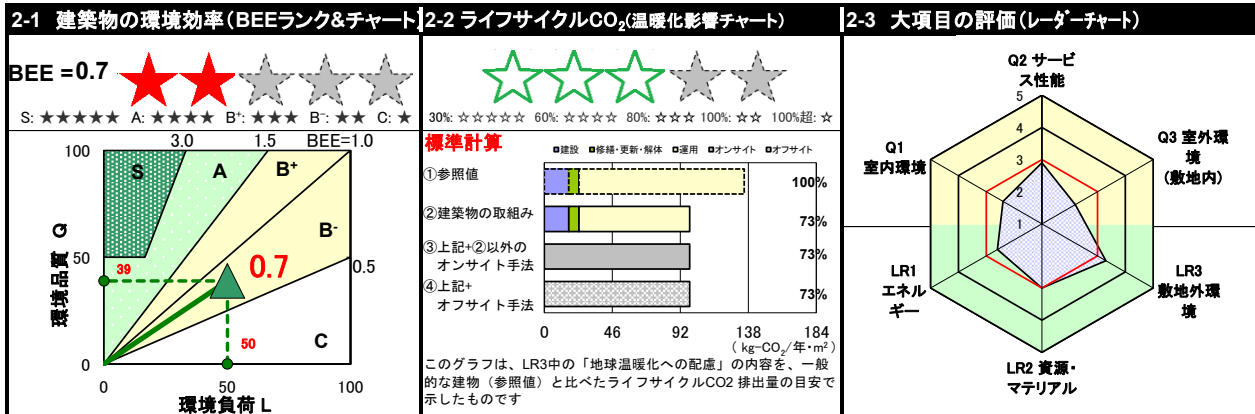
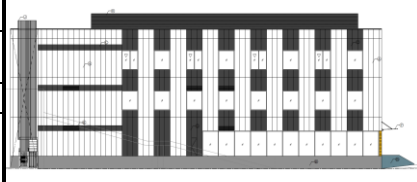


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)Coaska Bayside Stores 増築計画 シティ棟	階数	地上3F
建設地	横須賀市本町二丁目1番12号	構造	S造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	280 人
地域区分	7地域	年間使用時間	3,650 時間/年(想定値)
建物用途	物販店	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2026年12月 予定	評価の実施日	2025年10月28日
敷地面積	942 m ²	作成者	株式会社イチケン一級建築士事務所
建築面積	719 m ²	確認日	2025年10月28日
延床面積	2,073 m ²	確認者	株式会社イチケン一級建築士事務所



3 設計上の配慮事項

総合	その他
・ 京急本線汐入駅から徒歩5分の商業地域に、物販用途を3F・鉄骨造で計画した。	-
Q1 室内環境 ・ 建築材料は、JIS・JAS規格のF☆☆☆☆をほぼ全面的に採用。	Q3 室外環境 (敷地内) -
Q2 サービス性能 ・ 階高3.9m以上を確保している。 ・ 壁長さ比率0.3未満で空間の形状・自由さに配慮している。	-
LR1 エネルギー -	LR2 資源・マテリアル ・ 節水器具と省水型機器を採用。 ・ LGSを採用することに依り、躯体と仕上材が容易に分別可能となっている。
-	LR3 敷地外環境 ・ ライフサイクルCO ₂ 排出率73%としている。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される